

第6章 環境・自然

◆施策体系

豊かな自然と共生する持続的発展可能なまちをめざします	1 環境との共生
	1 地球温暖化対策の推進
	2 生物多様性の確保
	3 環境に配慮した都市空間の整備
	4 環境施策への参加と協働の推進
	2 みどりの保全・公園の整備
	1 自然豊かなみどりの保全
	2 市街地のみどりの創出
	3 親しみのある公園の整備
	4 市民参加によるみどりを支える仕組みの充実
	3 環境保全
	1 大気環境の保全と改善
	2 水・土壌環境の保全と改善
	3 環境リスク対策の推進
	4 生活環境の向上
	4 廃棄物の減量・資源の循環
	1 ごみの減量と資源化の推進
	2 環境に配慮したごみ処理体制の推進
	3 し尿の適正処理の維持
	4 不法投棄防止対策の充実
5 健全な水資源の保全《河川・水路》	
1 河川流域の保全	
2 総合的治水対策の強化	
3 河川・水路機能の充実	

第1節 環境との共生

～ 一人ひとりの環境に対する意識が高まり、人と環境が共生するまち ～

○複数の基本方針にまたがる事業

(千円)

最優先	再生可能エネルギー普及推進事業	環境政策課	重点	指標	新規	H30	10,100
			期間: H30～			H31	未定
			概要	再生可能エネルギーを利用した電力利用を推進し、市域から排出される温室効果ガス排出量を削減するとともに、持続可能な地域社会の実現に寄与することを目的に新電力会社を設立する。また、新たな再生可能エネルギー電源の開発等を推進する。			
	H33	未定					
	水素ステーション設置促進事業	環境政策課		指標	新規	H30	0
			期間: H30～			H31	0
			概要	交通の低炭素化を進め、来るべき水素社会の実現に向けて、次世代自動車である燃料電池車(FCV)の普及推進を図るため、燃料電池車に水素を充填する設備の設置を計画する民間事業者と連携し、市有地に水素ステーションの誘致を進める。			
	H33	0					
	マチごとエコタウン所沢構想推進事業	環境政策課	重点	指標	既存	H30	124,907
			期間: H26～			H31	未定
概要			マチごとエコタウン所沢構想に基づき、エネルギー・資源の使用抑制や再生可能エネルギーの導入、「もったいないの心」を大切にする3Rの取り組みやみどりの保全と創出等を推進するため、各種事業を展開する。				H32
	H33	未定					
小水力発電設備整備事業	給水管理課	重点		既存	H30	2,765	
		期間: H28～H50			H31	16,647	
		概要	再生可能エネルギーの導入を基本方針のひとつとしているマチごとエコタウン所沢構想の趣旨を踏まえ、設備の維持管理を含む包括リース方式により東部浄水場内に小水力発電設備を設置するものである。				H32
H33	16,704						

優先	所沢市環境基本計画(第3期)策定事業	環境政策課	重点	指標	既存	H30	13,426
			期間: H29～H30			H31	
	概要	現行の第2期所沢市環境基本計画が平成30年度に終了することから、平成31年度以降の本市の環境保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、各種関係計画(総合計画、みどりの基本計画等)と整合を図りつつ、新計画を策定する。				H32	
		H33					

重要	マチごとエコタウン推進基金事業	環境政策課	重点		既存	H30	140,865
----	-----------------	-------	----	--	----	-----	---------

6-1-1 地球温暖化対策の推進

(千円)

優先	低公害車導入事業	管財課			既存	H30	9,265
			期間: H13～			H31	12,623
	概要	埼玉県地球温暖化対策推進条例が施行され、取り組みの強化が求められるなか、大気汚染の防止や地球温暖化の防止の観点から低公害車の導入を進める。				H32	12,623
		H33	12,623				

重要	温暖化対策事業	環境政策課	重点	指標	既存	H30	1,836
----	---------	-------	----	----	----	-----	-------

6-1-2 生物多様性の確保

6-1-3 環境に配慮した都市空間の整備

6-1-4 環境施策への参加と協働の推進

(千円)

重要	「環境美化の日」市内一斉美化清掃活動事業	生活環境課			既存	H30	7,182
	環境推進員活動促進事業	生活環境課			既存	H30	12,819

◆◇◆計画期間における目標指標

環境基本計画に掲げた目標の達成率 環境政策課

		H24	環境政策課				
			H27	H28	H29	H30	
現状値	59.6	目標値	→				100
	単位：%		実績値	70.8	75.0	未確定	

個別
計画

【説明】 環境施策の進捗状況を示す指標です。
 現状値は、「第2期所沢市環境基本計画」に掲げる指標項目のうち、目標を達成している項目の平成24年度の割合です。
 目標値は、平成30年度までに100%をめざすものです。

市域における温室効果ガス排出量の削減率 環境政策課

		H24	環境政策課			
			H27	H28	H29	H30
現状値	0.89	目標値	1.62	2.35	3.07	3.8
	単位：%		実績値	-0.38	0.82	未確定

個別
計画

【説明】 地球温暖化対策の効果を示す指標です。
 現状値は、「所沢市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」に掲げる目標で、平成19年度を基準年度とした温室効果ガス排出量の平成24年度の削減割合です。
 目標値は、平成30年度までに3.80%をめざすものです。

～ マチごとエコタウン推進基金事業 ～
(マチエコ基金)



メガソーラー所沢 (とことこソーラー北野)



フロートソーラー所沢

メガソーラー所沢やフロートソーラー所沢の売電収入をマチエコ基金に積み立て、市民の皆様が、太陽光発電設備や省エネ設備を導入する際の経費の一部を助成したり、地域の道路照明灯や防犯灯のLED化に利用するなど、環境にやさしい取組に役立っています。

第2節 みどりの保全・公園の整備

～ 一人ひとりの参加によって みどりや公園が守り育てられるまち ～

6-2-1 自然豊かなみどりの保全

(千円)

最優先	くぬぎ山地区自然再生事業実施計画策定事業	みどり自然課	重点		新規	H30	4,779	
			期間: H30～H31			H31	未定	
	概要	自然再生推進法に基づき、埼玉県及び所沢市、川越市、狭山市、三芳町、市民・団体等により組織されている「くぬぎ山地区自然再生協議会」において、当該地区に係る自然再生事業として継続的に取り組むため、くぬぎ山地区自然再生事業の実施計画を策定する。					H32	
						H33		
	狭山湖周辺人道橋整備事業	みどり自然課	重点		既存	H30	144,396	
			期間: H27～H31			H31	未定	
概要	狭山湖周辺を回遊できる散策路を整備することにより、散策者や観光客にみどりの保全と創出の理解を促すとともに、安全確保を図るため、市道5-4号線に景観に配慮した人道橋を設置する。					H32		
					H33			
里山保全地域等指定整備事業	みどり自然課	重点	指標	既存	H30	46,486		
		期間: H24～			H31	51,761		
		概要	市内に残された貴重な緑地を保全し、未来の子どもたちにふるさと所沢のみどりを継承するため、里山保全地域等の指定を行うとともに、相続や開発等の事由により消失のおそれがある緑地の公有地化を行う。					H32
					H33	51,761		
優先	所沢市みどりの基本計画策定事業	みどり自然課	重点	指標	既存	H30	17,911	
			期間: H29～H30			H31		
			概要	現行の所沢市みどりの基本計画の計画期間が平成30年度で終了することから、今後の当市のみどりの総合的な計画をまとめるため、課題整理を行い、平成31年度以降の計画を、29、30年度の2年間で策定する。				
					H33			
重要	みどりの基本計画推進事業	みどり自然課		指標	既存	H30	297	
	緑地管理整備推進事業	みどり自然課			既存	H30	41,608	
	保存樹木等指定促進事業	みどり自然課			既存	H30	5,177	

6-2-2 市街地のみどりの創出

(千円)

優先	グリーンカーペット促進事業	みどり自然課			新規	H30	328
			期間: H30～			H31	未定
			概要	公共施設を緑化することにより、暑さの抑制を図るとともに、「街中のみどり」を効果的に創出するため、県事業である「みどりいっぱい」の園庭・校庭促進事業」の補助を活用し、日常、子供たちが過ごしている園庭・校庭の一部を芝生化する。			
					H33	未定	
重要	みどりの街並み創出事業	みどり自然課			既存	H30	2,581

6-2-3 親しみのある公園の整備

(千円)

最優先	所沢カルチャーパーク築造事業	公園課	重点	指標	既存	H30	78,202			
			期間: S61～H33			H31	194,844			
			概要	所沢カルチャーパークは、武蔵野の雑木林の保全・活用を図り、市民が身近な自然とふれあう場となる自然環境保全型の総合公園として整備を進めている。今後は、キャンプ場、体験畑、管理棟などの整備を行い、H33年度までに事業完了を目指すものである。					H32	252,297
								H33	430,059	
優先	松戸橋公園築造事業	公園課	重点	指標	新規	H30	7,071			
			期間: H30～H31			H31	314,730			
			概要	松戸橋公園は、都市化が進展する中で街づくりや住環境整備の一環として、身近な緑とオープンスペースを確保し、地域住民のレクリエーション、コミュニティ、防災の拠点となる街区公園を計画的に配置する必要があるため実施するものである。					H32	
								H33		

6-2-4 市民参加によるみどりを支える仕組みの充実

(千円)

重要	ふるさとのみどり啓発事業	みどり自然課	重点		既存	H30	2,155
	みどりのパートナー活動推進事業	みどり自然課		指標	既存	H30	6,808

◆◆◆計画期間における目標指標

新たに確保するみどりの面積		みどり自然課			
	H25	H27	H28	H29	H30
現状値	28.34				42.00
目標値					
実績値		45.38	55.07	55.07	

単位: ha

個別計画

【説明】 緑地保全の取り組み状況を示す指標です。
現状値は、「所沢市みどりの基本計画」に規定する地域制緑地を新規指定・拡大・指定替え(保全強化)した平成25年度の面積です。
目標値は、平成30年度までに42haをめざすものです。

都市公園の整備面積		公園課			
	H25	H27	H28	H29	H30
現状値	135.0	138.5	141.6	144.7	147.4
目標値					
実績値		138.78	140.65	未確定	

単位: ha

個別計画

【説明】 公園の整備状況を示す指標です。
現状値は、「所沢市みどりの基本計画」に規定する都市公園を新たに整備した平成25年度の面積です。
目標値は、平成30年度までに147.4haをめざすものです。

みどりのパートナー制度の登録者数		みどり自然課			
	H25	H27	H28	H29	H30
現状値	682				1,000
目標値					
実績値		1,230	1,377	1,363	

単位: 人

個別計画

【説明】 市民参加によるみどりを支える仕組みの充実度を示す指標です。
現状値は、平成25年度のみどりのパートナー制度に登録した個人及び団体(団体に登録している個人を含む)の人数です。
目標値は、平成30年度に1,000人をめざすものです。



※「所沢市PR空撮動画」より



所沢カルチャーパーク

※「所沢市PR空撮動画」より

第3節 環境保全

～ 地域環境の保全と改善を推進し、環境への負荷が少ないまち ～

6-3-1 大気環境の保全と改善

(千円)

重要	大気規制対象事業所検査事業	環境対策課		既存	H30	1,719
	大気汚染状況の常時監視事業	環境対策課	指標	既存	H30	22,840
	有害大気汚染物質等モニタリング調査事業	環境対策課	指標	既存	H30	3,878

6-3-2 水・土壌環境の保全と改善

(千円)

重要	水質規制対象事業所検査事業	環境対策課	指標	既存	H30	1,010
	公共用水域等汚濁状況の常時監視事業	環境対策課		既存	H30	3,976

6-3-3 環境リスク対策の推進

(千円)

重要	ダイオキシン類による汚染状況の常時監視事業(大気、水質及び土壌等)	環境対策課	指標	既存	H30	2,169
	放射性物質による環境汚染の監視・処理事業	環境対策課	指標	既存	H30	127

6-3-4 生活環境の向上

(千円)

重要	公害等苦情相談事業	環境対策課		既存	H30	2,820
	あき地の雑草除去指導事業	生活環境課		既存	H30	641
	一般家庭生活廃水くみ取り事業	生活環境課		既存	H30	19,714
	犬の登録・狂犬病予防注射管理事業	生活環境課		既存	H30	3,010
	歩きたばこ等防止啓発事業	生活環境課		既存	H30	3,863

◆◆◆計画期間における目標指標

大気環境にかかる環境基準の達成率 環境対策課

現状値	H25	目標値	H27	H28	H29	H30	→
	80					100	
単位: %		実績値	85	86	未確定		

【説明】 大気環境の状況を示す指標です。
 現状値は、光化学オキシダントや二酸化窒素等の大気汚染物質にかかる環境基準のうち、基準を達成しているものの、平成25年度の割合です。目標値は、平成30年度までに100%をめざすものです。
 ※観測点は、東所沢・北野・中富一般環境大気測定局、航空公園・和ヶ原自動車排出ガス測定局

水環境にかかる環境管理目標の達成率 環境対策課

現状値	H25	目標値	H27	H28	H29	H30	→
	97					100	
単位: %		実績値	98	98	未確定		

【説明】 水環境の状況を示す指標です。
 現状値は、生物化学的酸素要求量やカドミウム等の水質汚濁にかかる環境管理目標のうち、目標を達成しているものの、平成25年度の割合です。目標値は、平成30年度までに100%をめざすものです。
 ※観測点は、二柳橋(柳瀬川)・中橋(東川)

第4節 廃棄物の減量・資源の循環

～ 一人ひとりがごみの減量と資源化に取り組み、循環型社会が形成されるまち ～

6-4-1 ごみの減量と資源化の推進

(千円)

優先	もったいないの心啓発事業	資源循環推進課	指標	既存	H30	5,997	
			期間: H15～		H31	6,027	
	概要	ごみの減量及び循環型社会形成に向け、3R(リデュース:発生抑制、リユース:再利用、リサイクル:再生利用)啓発の発信拠点として、市民に情報提供のための催事企画や館内展示、3R実践のきっかけづくりとなる新しい講習会などを実施する。			H32	6,057	
					H33	6,087	
重要	集団資源回収報償金交付事業	資源循環推進課	指標	既存	H30	72,398	
	食品ロスゼロのまち促進事業	資源循環推進課	指標	既存	H30	435	
	粗大ごみリユース拡大事業	資源循環推進課 (リサイクルふれあい館)	重点	指標	既存	H30	12,910
	灰溶融スラグ活用事業	東部クリーンセンター施設課			既存	H30	210

6-4-2 環境に配慮したごみ処理体制の推進

(千円)

最優先	一般廃棄物処理基本計画改訂及び災害廃棄物処理基本計画策定事業	資源循環推進課	重点		新規	H30	543
			期間: H30～H31		H31	12,739	
	概要	法律で策定を義務づけられている一般廃棄物処理基本計画について、処理施設の整備等について部分改訂を行う。あわせて、国・県の指針に基づき、大規模災害時に発生する災害廃棄物の処理計画について、平常時から計画を策定し災害に備える。			H32		
					H33		
	(仮称)第2一般廃棄物最終処分場整備事業	資源循環推進課 (一般廃棄物最終処分場整備室)	重点		既存	H30	347,227
			期間: H11～H36		H31	551,854	
概要	北野一般廃棄物最終処分場が平成17年3月末日をもって埋立が終了したため、自区内処理の原則に基づき、市内に新たな一般廃棄物最終処分場を整備する。			H32	540,950		
				H33	496,950		

優先	東部クリーンセンターストックマネジメント推進事業	東部クリーンセンター施設課	重点		既存	H30	3,230,721
			期間: H26～H47		H31	5,764,423	
	概要	ストックマネジメント手法を用いて、現在の性能水準を保つため、国の交付金を活用した施設の延命化工事を実施し、安定した質の高い施設運営や用役等調達コストの削減及び施設運営の効率性の向上を図るため、長期包括的な運営委託を実施する。			H32	3,624,180	
					H33	1,360,529	
	西部クリーンセンター長期包括運営事業	西部クリーンセンター施設課	重点		既存	H30	845,316
			期間: H29～H43		H31	875,600	
概要	施設の運転管理、用役調達、維持補修等の施設運営業務を包括的に委託することにより、安定した質の高い施設運営や用役等調達コストの削減及び施設運営の効率性の向上を図るため、長期包括的な運営委託を実施するものである。			H32	1,262,310		
				H33	884,794		

重要	一般廃棄物運搬・処分業務委託事業	資源循環推進課			既存	H30	304,478
	一般廃棄物収集運搬業務委託事業	資源循環推進課			既存	H30	602,000
	ごみ収集事業(東部クリーンセンター)	東部クリーンセンター収集事務所			既存	H30	54,091
	ふれあい収集事業(東部クリーンセンター)	東部クリーンセンター収集事務所			既存	H30	262

6-4-3 し尿の適正処理の維持

(千円)

重要	し尿処理施設運営管理事業	資源循環推進課			既存	H30	117,364
----	--------------	---------	--	--	----	-----	---------

6-4-4 不法投棄防止対策の充実

(千円)

重要	不法投棄防止パトロール及び撤去事業	資源循環推進課			既存	H30	8,061
----	-------------------	---------	--	--	----	-----	-------

◆◇◆計画期間における目標指標

市民1人当たりのごみ排出量 資源循環推進課

H25		目標値	H27	H28	H29	H30
現状値	618		実績値	595	589	583
単位:g/人・日			594	583	未確定	

【説明】 ごみ減量に関する取り組みの成果を測る指標です。
 現状値は、平成25年度における事業活動から出るごみや集団資源回収※されるものなどを含まない、市民1人が1日に排出するごみの量です。
 目標値は、平成30年度までに578 g/人・日をめざすものです。
 ※578 g/人・日は「所沢市一般廃棄物処理基本計画」の平成32年度減量目標値566g/人・日を按分したものです。

事業系ごみの排出量 資源循環推進課

H25		目標値	H27	H28	H29	H30
現状値	56		実績値	51	51	未確定
単位:トン/日						

【説明】 ごみ減量に関する取り組みの成果を測る指標です。
 現状値は、平成25年度における事業活動から出るごみのうち、1日に排出される燃やせるごみの量です。
 目標値は、平成30年度までの間、段階的な削減をめざすものです。

総ごみ量に対するリサイクル率 資源循環推進課

H25		目標値	H27	H28	H29	H30
現状値	26.8		実績値	27.6	28.1	28.6
単位:%			28.7	28.9	未確定	

【説明】 ごみの資源化に対する取り組み状況を示す指標です。
 現状値は、平成25年度における市民・事業者から排出される全ごみ量のうち、紙類、古布類、鉄・アルミなどを資源化させることができた割合です。
 目標値は、平成30年度までに29.1%をめざすものです。



生ごみ減量に関する啓発ポスター

第5節 健全な水環境の保全《河川・水路》

～ 自然と都市に適した水環境があるまち ～

6-5-1 河川流域の保全

(千円)

最優先	東川桜舞う遊歩道事業(COOL JAPAN FOREST構想事業)	河川課	新規	H30	8,000		
			期間: H30～	H31	6,000		
	概要	「COOL JAPAN FOREST」構想の実現に向けた施設の建設に伴い、周辺環境整備の一環として、東川沿いの桜を一層魅力的なものにするため、桜の植樹及び遊歩道の整備等を行うとともに、その後の維持管理を行っていくものである。		H32	6,000		
				H33	6,000		
重要	ふるさとの川再生事業	河川課	重点	指標	既存	H30	200

6-5-2 総合的治水対策の強化

(千円)

最優先	所沢市総合治水対策事業(清柳橋改築事業)	道路建設課	指標	新規	H30	28,975
			期間: H30～H33	H31	12,000	
	概要	本市を流域に持つ柳瀬川における今後の浸水被害の軽減を図るために、東川との合流点下流に位置する清柳橋について、道路管理者である所沢市と清瀬市及び河川管理者である埼玉県とともに改築に取り組むものである。		H32	34,000	
				H33	100,000	

6-5-3 河川・水路機能の充実

(千円)

重要	河川・水路維持管理事業	河川課	重点	指標	既存	H30	51,281
----	-------------	-----	----	----	----	-----	--------

◆◆◆計画期間における目標指標

雨水流出抑制指導による施設の設置割合		河川課				
現状値	H25	目標値	H27	H28	H29	H30
	100		100	100	100	100
単位: %		実績値	98.2	100	未確定	

【説明】 河川・水路の氾濫防止や地下水のかん養を図る取り組み状況を示す指標です。現状値は、平成25年度の開発時における雨水流出抑制指導により、施設を設置した事業者の割合です。目標値は、毎年度100%をめざすものです。

水辺のサポーター・ふるさとの川再生団体数		河川課				
現状値	H25	目標値	H27	H28	H29	H30
	6					8
単位: 団体		実績値	8	8	8	

【説明】 河川・水路機能の充実に対する取り組み状況を示す指標です。現状値は、平成25年度における川の清掃等のボランティア活動を行う市民団体数です。目標値は、平成30年度までに8団体をめざすものです。



水辺のサポーターによる清掃活動をしている地区
(山口菩提樹現地水路)



東川沿い
※「所沢市PR空撮動画」より